

2026 年度 第 1 回

適 性 検 査 II 解 答 用 紙  
(三鷹型①)

受験番号

--

1

〔問題1〕

<速さの比> 太郎さん：花子さん：次郎さん＝       ：       ：

<説明>

※

〔問題2〕

<人数> 大人〔       〕人、子ども〔       〕人

<説明>

※

<組み合わせ> 〔       〕通り

<説明>

※

※

2

〔問題1〕

(1) (選んだ一つを○で囲みなさい。)	
豚肉	鶏肉
〈選んだ畜産物の割合〉	%
〈答え〉	の方が高い。
(2) (供給量について)	
(国内生産量と輸入量について)	

※

〔問題2〕


※

※

3

〔問題1〕

--

※

〔問題2〕

〔内層〕
〔内層にその金属を選んだ理由〕
〔中間層〕
〔中間層にその金属を選んだ理由〕
〔外層〕
〔外層にその金属を選んだ理由〕

※

※

## 適性検査Ⅱ（三鷹型①） 解答例

1

〔問題1〕 <速さの比> 太郎さん：花子さん：次郎さん = 21 : 24 : 28

<説明> それぞれの家族の走った時間を求めると、

太郎さん：6時30分～8時50分 = 2時間20分。そこから20分引くので2時間。つまり120分。

花子さん：7時～8時55分 = 1時間55分。そこから10分引くので1時間45分。つまり105分。

次郎さん：7時20分～8時50分 = 1時間30分。つまり90分。

同じ距離を走ったので、速さの比は時間の逆比になるので

$$\frac{1}{120} : \frac{1}{105} : \frac{1}{90} = \frac{1}{8} : \frac{1}{7} : \frac{1}{6} = 21 : 24 : 28$$

したがって、速さの比は太郎さん：花子さん：次郎さん = 21 : 24 : 28 になる。

〔問題2〕 <人数> 大人 4人 子ども 7人

<説明> 6300 は 700 の倍数で、大人だけの入館料の合計も 700 の倍数になるから、子どもだけの入館料の合計も 700 の倍数にならないといけない。子どもだけの入館料の合計は 3500 の倍数となるので、子どもの人数は合計金額から考えると 7 人となる。よって、大人的人数は  $(6300 - 3500) \div 700 = 4$  より、4 人となる。

<組み合わせ> 9 通り

<説明> 大人 4 人を 3 組に分ける分け方は、(1、1、2)、子ども 7 人を 3 組に分ける分け方は、(1、1、5)、(1、2、4)、(1、3、3)、(2、2、3) となる。各家族の大人と子どもの人数として考えられる組み合わせの中で、重複している各家族の合計金額を除いて、考えられるのは

子ども (1、1、5)、大人 (1、1、2)、合計 (1200 円、1200 円、3900 円)

子ども (1、1、5)、大人 (1、2、1)、合計 (1200 円、1900 円、3200 円)

子ども (1、2、4)、大人 (1、1、2)、合計 (1200 円、1700 円、3400 円)

子ども (1、2、4)、大人 (1、2、1)、合計 (1200 円、2400 円、2700 円)

子ども (1、2、4)、大人 (2、1、1)、合計 (1900 円、1700 円、2700 円)

子ども (1、3、3)、大人 (1、1、2)、合計 (1200 円、2200 円、2900 円)

子ども (1、3、3)、大人 (2、1、1)、合計 (1900 円、2200 円、2200 円)

子ども (2、2、3)、大人 (1、1、2)、合計 (1700 円、1700 円、2900 円)

子ども (2、2、3)、大人 (1、2、1)、合計 (1700 円、2400 円、2200 円)

の 9 通りとなる。

**2**

〔問題 1〕 (1) (豚肉を選んだ場合)

<割合> 48.9 (%)

<答え> 豚肉 (の方が高い)

(鶏肉を選んだ場合)

<割合> 65 (%)

<答え> 鶏肉 (の方が高い)

(2) (3つの畜産物の 1980 年から 2023 年にかけての供給量の変化について)

1980 年から 2023 年にかけて供給量は増えている。

((1) で選んだ畜産物と牛肉の国内生産と輸入の差の特徴)

豚肉を選んだ場合：牛肉は国内生産量より輸入量の方がかなり多いが、豚肉は国内生産量と輸入量の差が小さい。

鶏肉を選んだ場合：牛肉は国内生産量より輸入量の方がかなり多いが、鶏肉は輸入量より国内生産量の方が多い。

〔問題 2〕 1979 年と 2019 年を比べると、採卵鶏も肉用若鶏も飼育羽数はあまり変化がないが、一戸当たり飼育羽数は大きく増えていることから、農家の戸数が減っていると考えられる。

**3**

〔問題 1〕 金属でできたベンチに座ったときに冷たく感じるのは、金属は熱を伝えやすく、金属にふれると体から金属へ熱が急速に移動するため。

〔問題 2〕 内層 ステンレス A 中間層 アルミニウム 外層 ステンレス B

内層にその金属を選んだ理由：内層にステンレス A を用いることで、食べ物と反応しにくいので、料理の風味が変わりにくいから。また、実験 3 より熱をにがしにくいので、保温性も高くなるから。

中間層にその金属を選んだ理由：中間層にアルミニウムを用いることで、なべ全体に熱をむらなく伝えることができるから。また、軽いので使い勝手もよくなるから。

外層にその金属を選んだ理由：外層にステンレス B を用いることで、耐久性が高く、IHヒーターでも使用できるようになるから。

**【配点】**

**1** 〔問題 1〕 12 点、〔問題 2〕 28 点 【計 40 点】

**2** 〔問題 1〕 16 点、〔問題 2〕 14 点 【計 30 点】

**3** 〔問題 1〕 12 点、〔問題 2〕 18 点 【計 30 点】